

令和 6 年度地域猫活動推進事業の結果報告について

茨城県では、地域が取り組む地域猫活動を支援し、猫の不妊去勢手術費用の補助を行っています。

令和 6 年度は 34 市町村、231 地域に対し 2,614 頭分の手術補助券を交付し、手術実績の報告があった 2,297 頭分（雄猫 888 頭、雌猫 1,409 頭）の不妊去勢手術費用の補助を行いました。

※地域猫活動は不妊去勢手術の徹底及び周辺美化など地域のルールに基づき、飼い主のいない猫を地域で飼育管理する活動です※

標記事業を実施した効果について、事業実施 34 市町村、231 地域から 581 件(延べ数)の報告が県にありました。

主な効果として、「繁殖の防止・野良猫の数の減少」(86.6%)や「糞尿被害に関する苦情等の減少」(33.3%)等、実質的な被害に対する改善効果があった地域が多く、また「近隣住民への啓発効果」(45.5%)等、住民の意識向上に関する効果も、4 割以上の地域でございました。

<地域猫活動推進事業を実施したことによる主な効果（報告件数計：581 件。地域数：231 地域）>

主な効果	報告件数	効果の割合(%) (報告件数/地域数)
繁殖の防止・野良猫の減少	2 0 0	8 6 . 6
近隣住民への適正飼養に関する啓発効果	1 0 5	4 5 . 5
糞尿被害に関する苦情等の減少	7 7	3 3 . 3
猫の交通事故の減少	7 4	3 2 . 0
鳴き声に関する苦情等の減少	5 7	2 4 . 7
生活環境の改善	5 4	2 3 . 4
その他（※）	1 4	6 . 1

（※）その他

- ・発情期の雄猫同士の喧嘩の消失
- ・手術実施猫の性格が穏やかになった

地域猫活動推進事業を実施したことによる主な効果

